



入学式 学校長式辞

校長 柏原 知之

冬の間、降り積もった雪も、日差しを受けて徐々に溶け、新しい季節である春がやってきました。そんな中、本校では第54回目の入学式を挙行いたします。本日は、たくさんの保護者や来賓の皆様にも御出席いただき、ここにいる一年生164名が、澄川中学校の生徒として第一歩を踏み出す姿を、共に見守ることができ、たいへん嬉しく思っております。

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。小学校での6年間の生活を終え、中学校での3年間が、今日からスタートします。

皆さん一人一人の心の中には、中学校生活でやってみたいことや、なりたい自分、といった夢があると思います。しかし、うまくその夢を実現していけるかどうか、不安も感じているのではないでしょうか。新しい環境の中、不安やわからないことがあるのは当たり前のことです。自分の力だけでは解決できないこともたくさん出てくると思います。そんなときは、一人で悩まず、私たち教職員や先輩など、身近な人に相談してください。きっと、親身になって考え、良いアドバイスをしてくれることでしょう。

さて、中学校3年間はとても短いものです。一日一日を大切にし、やるべきことを一つ一つ着実に行って、充実した3年間を送ってほしいと願っています。そこで、みなさんに私の願いを3つお話しします。この願いは、昨日、本校の始業式で、2、3年生の先輩方にもお話しした内容です。

一つ目は、「明るく元気に挨拶」をしてほしいという願いです。挨拶は「お互いの心を開く鍵」と言われ、元気や勇気を与えてくれます。積極的にあいさつをしてください。二つ目は、「チャレンジする気持ち」をもってほしいという願いです。これから、中学校では様々な活動が始まります。授業はもちろんのこと、学級活動や委員会活動、様々な行事への取組の中に、必ず自分自身を成長させるチャンスがあります。ぜひ自分が「やってみたい」という意欲をもって積極的にチャレンジしてほしいと思います。そして、取り組んだ後に「中学校に入って、これができるようになった」ということを一つでも多く積み重ねて、人として大きく成長してほしいと思います。そして三つ目は、「みんなが自分らしく生活できる学校」にしてほしいという願いです。人は一人一人、容姿や性格、得意・不得意、価値観などが異なります。苦手なことがあっても、皆さん一人一人は、かけがえのない大切な存在です。他の人と比較して悩んだりせず、まずは自分を大切にしてください。そして、自分と同じように仲間も大切にしてください。「こんな良いところがあるんだ」「あんなに頑張っているんだ」という仲間の良いところをたくさん見つけてください。そうすることで、きっと仲間のことを大切な存在として感じられるようになると思います。お互いを大切にできれば、みなさん一人一人が「自分が大切にされている」ということが実感でき、安心して充実した学校生活を送ることにつながります。私たち教職員も、みなさん一人一人を大切にしながら、いつでも応援しています。ぜひ、夢や希望をもち、失敗を恐れずチャレンジしてみてください。

最後になりますが、保護者の皆様、お子様の御入学、おめでとうございます。中学校3年間は、長い人生の中でも、心身ともに大きく成長する大切な時期です。私たち教職員は、保護者の皆様、地域の皆様と手を携え、一日一日をしっかりと生き、自分を成長させる生徒を育てていく決意であることを申し上げ、入学式に当たっての式辞といたします。

よろしくお願ひします…本校に着任した教職員より

柏原 知之（校長 真駒内曙中学校より）

このたび、本校と同じ南区の真駒内曙中学校より着任しました校長の柏原 知之（かしわばら ともゆき）と申します。これまで札幌市内の五つの区の中学校で勤務してきましたが、南区では藤野中学校、真駒内曙中学校、そして今回の澄川中学校ということで、私の教員歴では南区での勤務が最長（10年）となりました。澄川という南区の中でも歴史と伝統のある地域で、保護者や地域の皆様とともに充実した学校教育を進めていけるように取り組みたいと思います。教職員一同どうぞよろしくお願ひいたします。

堀野 理彩（国語科 江別第二中学校より）

江別市立江別第二中学校より参りました堀野理彩です。伝統ある澄川中学校でお仕事ができることを大変うれしく思っています。「出会い」は人生を豊かに彩ってくれます。皆さんとの出会いを楽しみに、そして大切に日々一緒に素敵な時間をつないでいけたらうれしいです。よろしくお願ひいたします。

北川 孝博（社会科 花川北中学校より）

ご縁に恵まれ、今年度から澄川中学校でお世話になります北川孝博と申します。授業は1・2年生の社会科（地理分野）を担当します。

澄川中学校の第一印象はたくさんの生徒が集まった壮大な学校というイメージ。新しい春を迎える、新入生はもちろん、進級した2・3年生の夢や希望が大きなパワーとなって光り輝くまぶしさを放っているようです。新しい学校の環境に早く慣れ、元気いっぱいに活躍できるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

谷口 聖太（理科教諭 北野中学校より）

このたび、清田区の北野中学校より着任いたしました、谷口 聖太（たにぐち しょうた）と申します。私の父が澄川中学校の44年前の卒業生ということもあり、縁を感じています。1学年に所属しますが、教科は3学年理科を担当します。学校生活の様々な活動を、生徒の皆さんと一緒に、楽しく、成長できるよう活動していきたいと思います。充実した学校生活を送れるよう、一緒に頑張っていきましょう。不慣れなことが多いかもしれません、どうぞよろしくお願ひいたします。

佐藤 主隆（技術科 向陵中学校より）

中央区の向陵中学校から赴任して参りました、佐藤主隆と申します。佐藤はよくある名字ですが、「主隆」はかずたかと読みます。あまり読んでもらえません。前の学校は大きな規模の学校だったのですが、その前まではこの澄川中学校と同じくらいの規模の学校が多かったので今回はとても親しみを感じます。また、元気で挨拶をしっかりしてくれる生徒が多いと聞いていますので、とても楽しみです。教科は技術家庭科の技術分野ですので授業は多くはありませんが、皆さんの活発な授業も大変楽しみにしています。これからよろしくお願ひいたします。

阪本 彩美（学校司書）

このたび、学校司書として着任しました阪本彩美です。みなさんが利用しやすく、居心地のよい図書館になるよう努めてまいります。

読書、勉強、ちょっと一息つきたいとき、いつでも図書館に来てください。よろしくお願ひいたします。